

H/28/9/26

所信表明演説 192

世界一への執念。

歴代最多のメダルラッシュとなったリオ五輪では、世界の強豪たちに真っ向勝負を挑み、最後の一瞬まで勝利を諦めない選手たちの姿に日本中が感動しました。

四年後の東京オリンピック・パラリンピックは、必ずや世界一の大会にする。何としても成功させなければなりません。同時に、我が国の未来を切り開く。私たちがまた、世界一暮らしやすい国、世界一信頼される国を目指し、新たなスタートを切るときです。

参議院選挙で、自由民主党と公明党の連立与党は、目標の改選過半数を大きく上回る勝利を得ることができました。

この道を力強く前へ、これが選挙で示された国民の意思であります。安定的な政治基盤の上に、しっかりと結果を出していく。国民の負託に応えていく決意であります。

この国会に求められていることは、目の前の課題から逃げることはありません。挑戦です。いかに困難な課題にもチャレンジし、建設的な議論を行って結果を出すことであります。

一億総活躍、地方創生、農政新時代、そして地球儀を俯瞰する外交、安倍内閣は未来への挑戦を続けます。世界の真ん中で輝く日本の未来を、皆さん、共に切り開いていこうではありませんか。

この夏、台風十号を始め記録的な豪雨が相次ぎました。お亡くなりになった方々に哀悼の意を表し、被災された全ての皆様にお見舞いを申し上げます。

北海道、東北を中心に各地で生活インフラ、収穫間近であった農作物などに甚大な被害が発生しており、激甚災害としてその復旧に全力を挙げてまいります。更なる防災・減災対策に取り組み、国土強靱化を進めます。

熊本地震から五か月、仮設住宅への入居はほぼ完了しましたが、更に災害公営住宅の建設、保育所や介護施設の復旧など、被災地の生活再建を加速します。中小・小規模事業者、農林漁業者の皆さんの事業再開を支援し、なりわいの復興も進めます。特別交

付税を増額し、被災自治体の財政負担を軽減します。一日も早い復興を目指して取り組んでまいります。

東北では、外国人宿泊者が昨年、震災前を上回りました。観光先進地・東北を目指し、新たなチャレンジを支援します。福島では、中間貯蔵施設の建設、除染など住民の帰還に向けた環境整備、廃炉・汚染水対策を着実に進めながら、未来のエネルギー社会を開く先駆けの地として、新しい産業の集積を一層促進してまいります。

あの大地震、困難の日々を胸に刻みながら、被災地の皆さんと力を合わせ、新しい東北の未来を切り開いてまいります。

英国のEU離脱、失速する新興国経済、世界経済は今、大きなリスクに直面しています。

新たな危機に陥ることを回避するため、G7が協力して全ての政策対応を行う、伊勢志摩の地で合意しました。英国のEU離脱の判断に際し、G7が緊密な協議を行い、速やかに行動しました。

先般のG20では、中国を始め新興国ともこの危機感を共有しました。世界経済の成長と市場の安定のため、国際協調の強化に更なるリーダーシップを発揮してまいります。

G7の議長国として、日本はその責任を果たす。あらゆる政策を総動員いたします。事業規模二十八兆円を超える経済対策を講じ、内需を力強く下支えします。アベノミクスを一層加速し、デフレからの脱出速度を最大限まで引き上げてまいります。

有効求人倍率は、四十七全ての都道府県で一倍を超えています。史上初めてのことです。実質賃金もプラスに転じ、六か月連続でアップ、雇用の拡大、賃金の上昇による経済の好循環が生まれています。

この流れをより確かなものにする。本年、最低賃金を、時給方式となって過去最大の二十五円引き上げます。千円を目指し、社会全体の所得の底上げを図ります。

経済の好循環の成否は、全国の中小・小規模事業者の皆さんの元気に懸かっています。生産性向上、販路開拓などの努力を後押しします。下請法の運用基準を十三年ぶりに抜本改定し、下請取引の条件改善を進めます。低利融資による資金繰り支援と併せ、地域経済を支える金融機関のセーフティーネットである金融機能強化法を延長します。

消費税率一〇%への引上げを三十か月延期します。平成三十一年十月の実施に向け、軽減税率導入へ準備を進めます。それまでの間、逆進性対策として所得の低い世帯への給付を行います。

消費増税が延期された中であっても、二〇二〇年度の財政健全化目標を堅持します。アベノミクスの果実も生かし、優先順位を付けながら社会保障を充実していきます。無年金者対策は喫緊の課題であり、来年度中に年金受給資格期間を二十五年から十年へと短縮します。成長と分配の好循環をつくり上げてまいります。

経済対策のキーワードは、未来への投資。一億総活躍の未来を見据え、子育て支援、介護の拡充を進めます。

介護離職ゼロを目指し、五十万人分の介護の受皿を前倒しで整備します。介護休業に積極的な事業者を新たな助成金で支援します。

介護の仕事は本当にやりがいがある、そのことを国民の皆さんに正しく理解してもらいたい、介護福祉士を目指す学生、小金菜さんから聞いた言葉が私の耳から離れません。大きな希望を持って介護や保育の道を進んだ、こうした皆さんの高い使命感に私たちはしっかりと応えていかなければなりません。

技能や経験に応じた給料アップの仕組みをつくるなど処遇の改善に取り組みます。補助者の活用などにより現場の負担軽減を進めます。再就職準備金を倍増するほか、あらゆる手を尽くして必要な人材の確保に努めていきます。

保育の受皿整備を加速します。小学生の放課後の受皿づくりも、学校施設を活用し、全国で展開します。子育て支援を拡充することで、希望出生率一・八に向かって歩みを進めてまいります。

みんな限界にチャレンジしている、パラリンピック三大会に出場した佐藤真海さんがかつて私に語ってくれました。リオ・パラリンピックでは、限界を全く感じさせないアスリートたちの姿に日本全体が勇気をもらいました。

障害や難病のある人も、お年寄りも若者も、女性も男性も、一度失敗を経験した人も、誰もが生きがいを感じられる社会をつくることできれば、少子高齢化というピンチも大きなチャンスに変えることができるはずです。

二〇二〇年、そしてその先の未来に向かって、誰もがその能力を存分に発揮できる社会をつくる。一億総活躍の未来を皆さんとともに切り開いてまいります。

その大きな鍵は、働き方改革です。働く人の立場に立った改革。意欲ある皆さんに多様なチャンスを生み出す、労働制度の大胆な改革を進めます。

子育て、介護など多様なライフスタイルと仕事とを両立させるためには、長時間労働の慣行を断ち切ることが必要です。

同一労働同一賃金を実現します。不合理な待遇差を是正するため、新たなガイドラインを年内を目途に策定します。必要な法改正に向けて、ちゅうちょすることなく準備を進めます。非正規という言葉、皆さん、この国から一掃しようではありませんか。

定年引上げに積極的な企業を支援します。意欲ある高齢者の皆さんに多様な就労機会を提供していきます。

各般にわたる労働制度の改革プラン、働き方改革実行計画を今年度内にまとめます。可能なものから速やかに実行し、一億総活躍の未来を切り開いてまいります。

若者こそ我が国の未来。若者への投資を拡大します。本年採用する進学予定者から、その成績にかかわらず、必要とする全ての学生が無利子の奨学金を受けられるようにします。給付型の奨学金も来年度予算編成の中で実現いたします。

一人の若き農業者と、先日、山形で出会いました。美しい田んぼを守っていきたい、二十二歳の工藤ひかりさんは農業の道を志した理由をこう語ってくれました。汗水流して収穫したラズベリー、おいしかったよという声に大きなやりがいを感じているそうです。

農家の平均年齢は今、六十六歳を超えています。他方、一見困難に思えるその世界に飛び込み、チャレンジする若者たちがいます。

過疎化、高齢化、地方が直面する困難は深刻です。しかし、特色ある農林水産物、豊かな自然、伝統、文化、それぞれの地方が持つ個性は、いまだ十分に生かされているとは言えません。ここに大きなチャンスがあります。

安倍内閣は、地方創生の未来に大胆に投資していきます。

財政投融資を活用し、リニア中央新幹線の全線開業を最大八年間前倒しします。整備新幹線の建設も加速し、東京と大阪を大きなハブとしながら、全国を一つの経済圏に統合する地方創生回廊を整えます。それぞれの地方が自らのアイデアで自らの未来を切り開く、自治体による地方創生への挑戦を新しい交付金によって応援します。

宮崎の油津港では、海外からのクルーズ船が四年前の三倍に増えました。英語での観光案内を地元の高校生たちが買って出るなど、地域に活気が生まれています。

旅行収支が、昨年、史上初めて一兆円の黒字となりました。外国人観光客は三年間で二倍以上に増え、本年、過去最高、二千万人を大きく上回る見込みです。次は、四千万人の高みを目指し、観光分野に大胆に投資します。

岸壁の整備、客船ターミナルの建設など、クルーズ船受入れのための港湾整備を進めます。滑走路の増設など地方空港の機能を強化します。那覇空港や高松空港では、来月から入国審査手続の一部を事前に行うバイオカートを導入し、審査待ち時間を最大三割短縮します。最先端技術を積極的に活用し、世界一の出入国管理体制を整えてまいります。

二〇一八年を目途に、三大メガバンクのA T Mコーナーの半分、三千台で、海外発行のカードを使えるようにします。クレジットカードのI C対応を義務化し、外国人観光客の皆さんが安心して決済できる環境を整えます。

世界一安全な国づくりも欠かせません。多くの若者たちの将来を奪った軽井沢スキーバス事故の教訓を踏まえ、貸切りバス事業への監査機能を抜本的に強化し、許可更新制を導入します。

ホテルなどの建設を後押しするため、本年から容積率規制を大幅に緩和しました。W i F i の整備なども支援します。観光インフラ整備プログラムを年内に策定し、外国人観光客四千万人時代を見据え、投資を加速してまいります。

これからの成長の主役は地方、目指すは世界であります。

三年連続で過去最高を更新してきた農林水産物の輸出は、本年も昨年を上回るペースです。

T P Pの早期発効を大きなチャンスとして、一兆円目標の早期達成を目指します。その

先には、欧州とのEPAの年内大筋合意を目指すなど、良いものが良いと評価される経済ルールを世界へ広げ、おいしくて安全な日本の農林水産物を世界に売り込みます。輸出基地、輸出対応型施設を全国に整備します。国際的に遜色ない生産性を目指し、経営規模の拡大も支援します。

農政新時代、その扉を開くのは改革です。農家の所得を増やすため、生産から加工、流通まであらゆる面での構造改革を進めていきます。肥料や飼料を一円でも安く仕入れ、農産物を一円でも高く買ってもらう、そうした農家の皆さんの努力を後押しします。年内を目途に改革プログラムを取りまとめます。

夢や情熱を持って農林水産業の未来に挑戦する、そうした皆さんを全力で応援してまいります。

世界シェア七割。欧州、アジアなど世界中で、今、カニかまぼこが一世を風靡しています。その製造装置で世界の市場を制覇したのは地方の中小企業です。

百年前に誕生した一軒のかまぼこ店は、機械化の工夫を凝らした先に、物づくり企業へ生まれ変わりました。かまぼこだけでなく、豆腐や菓子の製造装置など新製品を次々と開発、高い技術力を生かし、世界の食品メーカーに販路を拡大してきました。

限りなき挑戦で、世界のオンリーワンを目指す、宇部から世界へ挑戦を続けています。

ひたすらに世界一を目指す気概、オンリーワンで世界を席卷するたくみの技、こういう皆さんが挑戦を続ける限り、日本はまだまだ成長できる。皆さん、今こそ臆することなく、自信を持って世界一を目指していこうではありませんか。

一生懸命頑張れば東京ではメダルを取れるかもしれない、リオ五輪水泳に参加したユスラ・マルディニ選手の言葉です。内戦のシリアを逃れ、凍える寒さの海を泳ぎ切りました。暗い海で、ボートの中の子供たちを安心させるため、笑顔を見せながら泳ぎ続けたそうです。

ドイツでも諦めずに練習を続けました。そして、目標の地、リオへ。初の難民代表団の一員として夢のプールサイドに立ったユスラさんは、世界中の難民の人たちにこのメッセージを送りました。夢はかなえられる。

二〇二〇年、夢の舞台となる我が国は、その国際社会の期待に応えなければなりません。

地域紛争、大量の難民、相次ぐテロ、地球温暖化、世界は多くの困難に直面しています。日本は、積極的平和主義の旗を高く掲げ、国際社会と手を携え、世界の平和と繁栄に貢献する決意であります。

日本の外交・安全保障の基軸は日米同盟、これは不変の原則です。日米のきずなを一層強化し、希望の同盟として世界の諸課題に共に立ち向かってまいります。

その強い信頼関係の下、抑止力を維持しながら、沖縄の基地負担軽減に全力を尽くします。

北部訓練場、四千ヘクタールの返還を二十年越しで実現させます。沖縄県内の米軍施設の約二割、本土復帰後、最大の返還であります。〇・九六ヘクタールのヘリパッドを既存の訓練場内に移設することで、その実現が可能となります。もはや先送りは許されません。一つ一つ確実に結果を出すことによって沖縄の未来を切り開いてまいります。

今月、プーチン大統領と十四回目の会談を行いました。領土問題を解決し、戦後七十一年を経ても平和条約がない異常な状態に終止符を打ち、経済、エネルギーなど日ロ協力の大きな可能性を開花させる。本年中に大統領訪日を実現し、首脳同士のリーダーシップで交渉を前進させていきます。

韓国は、戦略的利益を共有する最も重要な隣国であり、未来志向、相互の信頼の下に新しい時代の協力関係を深化させてまいります。

中国の平和的発展を歓迎します。地域の平和と繁栄、世界経済に大きな責任を持つことを共に自覚し、戦略的互惠関係の原則の下、大局的な観点から関係改善を進めてまいります。

これまで延べ百を超える国・地域を訪れ、地球儀を俯瞰する視点で積極的な外交を展開してきました。自由、民主主義、基本的人権、法の支配といった基本的価値を共有する国々と連携を深めてまいりました。

我々は核兵器のない世界を希求する勇気を持たなければならない。本年、現職の米国大統領として初めて、オバマ大統領による被爆地広島への訪問が実現しました。唯一の戦争被爆国として、我が国は核兵器のない世界を目指し、国際社会とともに努力を積み重ねてまいります。

北朝鮮がまたも核実験を強行したことは、国際社会への明確な挑戦であり、断じて容認できません。弾道ミサイルの発射も繰り返しており、強く非難します。このような挑発的な行動は、北朝鮮をますます孤立させ、何の利益にもならないことを理解させるべく、国際社会と緊密に連携しながら断固として対応してまいります。核、ミサイル、そして、引き続き最重要課題である拉致問題の包括的な解決に向けて具体的な行動を取るよう強く求めます。

東シナ海、南シナ海、世界中のどこであろうとも、一方的な現状変更の試みは認められません。いかなる問題も、力ではなく国際法に基づいて、平和的、外交的に解決すべきであります。

そして、我が国の領土、領海、領空は断固として守り抜く。強い決意を持って守り抜くことをお誓い申し上げます。

現場では、夜を徹して、そして今この瞬間も、海上保安庁、警察、自衛隊の諸君が任務に当たっています。極度の緊張感に耐えながら、強い責任感と誇りを持って任務を全うする。その彼らに対し、今この場所から、心からの敬意を表そうではありませんか。

先月、天皇陛下が国民に向けてお言葉を発せられました。天皇陛下の御公務の在り方について、御年齢や御公務の負担の現状に鑑みると、その御心労に思いを致し、有識者会議において国民的な理解の下に議論を深めていく考えであります。

橋を架ける。

熊本の白糸台地は、江戸時代、水に乏しい不毛の大地でした。この困難の中に、布田保之助は希望を見出しました。水路橋を架け、山から水を引く。

高さ二十メートルもの石橋は当時存在しませんでした。三十億円を超える費用を捻出しなければならぬ。高い水圧、大雨、想定外の事態に何度も失敗しました。それでも、保之助は決して諦めませんでした。三十年以上にわたる挑戦の末に通潤橋を完成させました。熊本地震で一部損壊したものの、今でも現役、百五十年にわたり白糸台地を潤し、豊かな実りをもたらしてきた。まさに未来への懸け橋となりました。

少子高齢化、不透明感を増す世界経済、複雑化する国際情勢、厳しい安保環境、我が国は今も様々な困難に直面しています。

私たちに求められていることは、悲観することでも、評論することでも、ましてや批判に明け暮れることでもありません。建設的な議論を行い、先送りすることなく結果を出す。私たちは国民の代表としてその負託にしっかりと応えていこうではありませんか。

憲法はどうあるべきか、日本がこれからどういう国を目指すのか、それを決めるのは政府ではありません。国民です。そして、その案を国民に提示するのは、私たち国会議員の責任であります。与野党の立場を超え、憲法審査会での議論を深めていこうではありませんか。

決して思考停止に陥ってはなりません。互いに知恵を出し合い、共に未来への橋を架けようではありませんか。

御清聴ありがとうございました。（拍手）